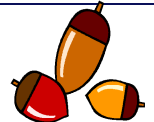




久山中学校だより



R2. 12. 11 第20号

《ボランティアに参加する人が増えています！！》

生徒会役員を中心としたボランティア活動。一緒に協力して活動してくれる人が増えてきました。6月から取り組み始めたボランティア活動への協力は、7月より始まりこの学校だよりでも紹介し、ボランティアコーナーも掲載するようになりました。途中で夏休みも入り、ボランティアへの意識も低くなり、参加する人も少なくなっていました。

しかし、11月後半よりたくさんの方が落ち葉清掃と挨拶運動に参加してくれるようになってきました。学年の取組として3年生では、「心の友を増やし、苦楽をともに乗り越えよう大作戦！」を行っています。生徒会や数名の人に任せっぱなしではなく、頑張っている人を学年みんなで支えようという思いだと考えます。3年生は三者面談も終わり、これから本格的に受験へと向かいます。なかなか勉強に集中できなかったり、試験のことで不安になったりすることもあると思います。そんなときに一番頼りになるのは支えてくれる仲間です。入試だけでなく、日頃から頑張っている人や、心細くなっている人をみんなで支えることができれば、素晴らしい力となって一人一人にかえってくると思います。「受験は団体戦」と言われます。当然試験を受けるのは自分自身ですが、その一人をみんなで温かく支え、全員が笑顔で卒業を迎えられると良いですね。

また、1、2年生の人たちもたくさん参加してくれています。部活動生の姿も見られます。朝のボランティア活動に取り組んでいる自分自身や、所属している部活動の素晴らしさに自信とプライドをもって欲しいと思います。そしてそのような素晴らしい活動が行われている久中にもプライドを持って欲しいと思います。



《タブレットを使った授業が始まりました！》

今の世の中、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でICT（情報通信技術）の活用が日常のものとなっています。政府はGIGA構想を発表し、生徒一人一台の端末を整備することで、教師・生徒の力を最大限に引き出すこととしました。2023年度までの導入を考えていましたが、新型コロナウイルス感染症による臨時休校等の影響もあり、今年度までに導入することし、久山町では11月に全生徒分のタブレット端末が整備されました。日頃から使い慣れている生徒もいれば、技術の授業での使用のみで使い慣れていない生徒もいます。まずは使い方に慣れ、今後各教科で使用するときスムーズにできると良いですね。先生方も各教科でどのような利用の方法があるのかを考え、取り入れていきます。衝撃などに弱く、壊れやすいものですから丁寧に取り扱いながらも、どんどん活用してもらいたいと思います。



《お礼の手紙が届いています！》

社会福祉協議会の方々が生徒が書いたメッセージカードを同封して、久山町内の高齢者の皆さんへ配られました。その温かい気持ちにお礼の手紙が届いていますので紹介します。

久山町社会福祉協議会の方々に、お礼の手紙が届きました。生徒が書いたメッセージカードを同封して、久山町内の高齢者の皆さんへ配られました。その温かい気持ちにお礼の手紙が届いていますので紹介します。



久中ボランティアコーナー

12月10日現在の
ボランティア参加者

1572 名

1500人突破！！

